

<JAF 公認 準国内競技>

2023 年 JMRC 関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズ第 5 戦

第 69 回 チーム if 山岳ラリー

特別規則書

開催日: 2023 年 10 月 7 日(土)~8 日(日)

主催: オートスポーツクラブチーム if

後援: 群馬県吾妻郡嬭恋村

協力: JMRC 群馬ラリー部会
JMRC 埼玉ラリー部会
東海大学嬭恋高原研修センター

<シリーズ協賛>
株式会社キャロッセ
株式会社 トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
MONTRE 2024
株式会社千明自動車
有限会社カーステーションマルシェ

<シリーズ協力>
ラリーストリーム株式会社

<協賛>
特定非営利活動法人 M.O.S.C.O.



公 示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとに FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその細則、ラリー競技開催規定、JMRC 関東地区ラリー統一規則および本競技会特別規則に従って開催される。

第1章 大会告知

第1条 競技会特別事項

1. プログラム

9月4日（月）			
	参加申込の開始	大会事務局	
9月21日（木）			
	参加申込の締め切り	大会事務局	
	競技自動車保険 申込締め切り	大会事務局	
9月30日（土）			
	エントリーリスト発行	公式 Web サイト	
10月7日（土）			
9:00 - 18:00	HQ 開設	東海大学孺恋高原研修センター	ラウンジ
9:00 -	公式掲示板設置	東海大学孺恋高原研修センター	ロビー
10:00 - 11:30	参加確認・書類審査 A	東海大学孺恋高原研修センター	ロビー
10:00 - 11:30	レッキ受付	東海大学孺恋高原研修センター	ロビー
10:30 - 16:00	レッキ	細則 2 参照	
15:00 - 17:00	公式車両検査 A	東海大学孺恋高原研修センター	玄関前
10月8日（日）			
6:00 - 18:30	HQ 開設	東海大学孺恋高原研修センター	ラウンジ
6:00 - 7:00	参加確認・書類審査 B（未実施の参加者のみ）	東海大学孺恋高原研修センター	ロビー
6:00 - 7:00	公式車両検査 B（未実施の参加者のみ）	東海大学孺恋高原研修センター	玄関前
7:00 -	第 1 回審査委員会	東海大学孺恋高原研修センター	ラウンジ
7:30	スタートリスト発行	公式掲示板、公式 Web サイト	
7:30 -	ブリーフィング	東海大学孺恋高原研修センター	2F 大ホール
8:30	1号車 スタート	東海大学孺恋高原研修センター	玄関前
12:15（予定）	1号車 サービスイン	東海大学孺恋高原研修センター	グラウンド
15:20（予定）	1号車 フィニッシュ	東海大学孺恋高原研修センター	
17:00（予定）	暫定結果発表	公式掲示板、公式 Web サイト	
17:30（予定）	正式結果発表	公式掲示板、公式 Web サイト	
17:30（予定）	表彰式	東海大学孺恋高原研修センター	2F 大ホール
18:30 -	HQ 閉鎖・撤収	東海大学孺恋高原研修センター	

2. 競技会の名称

2023年 JMRC 関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズ第5戦 第69回チーム if 山岳ラリー

3. 競技の格式

JAF 公認 準国内格式 JAF 公認番号： 2023-1117

4. 競技種目

ラリー競技開催規定細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従った、スペシャルステージラリー。

5. 開催日程および開催場所

日程： 2023年10月7日（土）～8日（日）の2日間

場所： 群馬県吾妻郡孺恋村（スタート&フィニッシュ： 東海大学孺恋高原研修センター）

6. 競技会本部（HQ）

名称： 東海大学孺恋高原研修センター

所在地： 群馬県吾妻郡孺恋村大字干俣 2401

電話番号： 0279-96-1211

開設日時： 第1条1. プログラムに定める。

7. コース概要

スペシャルステージの路面：	舗装路面（ターマック）
総走行距離：	186.06km
スペシャルステージの総距離：	27.19km
スペシャルステージの数：	6
セクションの数：	2
レグの数：	1

8. オーガナイザー

名称：	オートスポーツクラブチーム if（略称： チーム if）		
所在地：	〒374-0071 群馬県館林市下早川田町 1071		
代表：	篠原 悦男		
連絡先：	TEL.： 090-8941-0981	E-mail：	fwhw5937@gmail.com
公式 Web サイト：	https://team-if.net/		

9. 大会組織

大会役員	大会名誉会長	熊川 栄（嬭恋村 村長）		
	大会会長	篠原 悦男（チーム if）		
審査委員会	審査委員長	木暮 徹也（EXPRESS）		
	審査委員	片貝 努（あさま隠）		
組織委員会	組織委員長	篠原 悦男（チーム if）		
	組織委員	高桑 春雄（M.O.S.C.O.）、西窪 良行（浅間 MSC）、浅井 恵二（チーム if）		
事務局	事務局長	篠原 悦男（チーム if）		
	事務局員	浅井 恵二（チーム if）		
競技役員	競技長	篠原 悦男（チーム if）	副競技長	浅井 恵二（チーム if）
	コース委員長	小坂 典嵩（チーム if）	副コース委員長	竹内 源樹（チーム if）
	計時委員長	福岡 誠士（チーム if）	副計時委員長	高田 透（チーム if）
	技術委員長	浅井 恵二（チーム if）	副技術委員長	亀高 秀也（チーム if）
	パドック委員長	井上 良（チーム if）	パドック委員	佐藤 史彦（チーム if）
	救急委員長	跡見 等（医師）	救急委員	丸山 恵利（チーム if、看護師）
	コンペティターズリレーションズオフィサー（CRO）	山田 一成（キャロッセ）		

10. 参加申込受付期間

第1条 1. プログラムに定める。

11. 参加申込および問い合わせ先（大会事務局）

- 1) 申込方法： 電子メール（推奨）または郵送で、下記の提出書類を申込先宛に送付すること。
- 2) 支払方法： 下記口座への振り込み（推奨）または申込先へ現金書留で送付すること。手数料は申込者の負担とする。
<振込先> 群馬銀行(0128) 太田支店(220) 普通 2297951 オートスポーツクラブチームイフ
- 3) 提出書類： 参加申込書、車両申告書、サービス申込書、参加申説明細書、誓約書（参加受付時の原本提出で可）、ラリー競技に有効な保険証券もしくは保険契約証明書の写し、または競技自動車保険申込書および必要書類。
- 4) 参加料： 40,000 円/台 ※クルーが JMRC 登録クラブ・団体に所属していない場合は、1 人当たり 1,000 円増額とする。
<内訳> レッキ参加料およびサービスパークへのサービスカー乗り入れ登録 1 台分を含む。
宿泊およびラリー中の食事は含まれない。（別途案内する）
- 5) 申込先： 〒374-0071 群馬県館林市下早川田町 1071 チーム if 山岳ラリー事務局 篠原 悦男
TEL.： 090-8941-0981 E-mail： fwhw5937@gmail.com
- 6) 問合せ先： 同上
- 7) 保険： ラリー競技に有効な任意の対人対物保険（対人 2000 万円、対物 200 万円、搭乗者 1000 万円以上）に加入していなければならない
・個人で加入できない場合は、期限内に競技自動車保険申込書、必要書類および保険料を添えて申し込むこと。
・搭乗者保険としてスポーツ安全保険または JMRC 関東見舞金制度が適用できる。
・JMRC 関東ラリー見舞金制度を本競技会に有効な保険とみなすが、補償内容を理解し各自の責任で申し込むこと。
- 8) 受理： エントリーリスト発行を以て参加の正式受理とする。

12. レッキの実施方法

- 1) 受付場所・日時： 第1条1. プログラムに定める。
- 2) スケジュール： 細則2に示す。
- 3) ルート： 各スペシャルステージを2回まで走行できる。但し、状況により1回で打ち切る場合がある。
- 4) 通過確認： 各ステージのスタートでレッキカードをオフィシャルに提示し、通過確認を受けること。
- 5) 厳守事項：
 - ・レッキスケジュールに示した時間以外の走行は禁止する。
 - ・事前・事後の公道での練習走行を禁止する。発覚した場合は本競技会への参加を拒否する。
 - ・車両の動向を目視、計測機器、写真またはビデオ等によって監視することがある。
 - ・レッキ中はスペシャルステージおよび全ての道路において法定速度を超えてはならない。
 - ・全ての違反は大会審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則を科す場合がある。

13. タイムコントロール

- 1) 公式時刻： 日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
- 2) アーリーチェックイン： TC6Aは早着ペナルティの対象としない。

14. スペシャルステージ

- 1) 計測： 印字機能を持つ計測装置にて1/10秒まで計測する。
- 2) スタート： スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。
- 3) スタート合図： スペシャルステージ(SS)のスタート合図はラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定第25条6に従って行う。(本競技会では特別規則書(細則4)にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。)

15. 整備作業

本競技会ではサービスを設定する。

場所： 東海大学孺恋高原研修センター グラウンド

- ・ 会場の汚損防止のため、整備場所には必ずシート等を敷いて作業を行うこと。
- ・ グラウンドの路面は砂地のため、ジャッキアップを伴う作業時はコンパネ等による転倒防止策を講じること。
- ・ サービスパーク内に乗り入れ可能なサービス車両は、競技車両1台につき1台までとする。

16. 賞典

- | | | |
|-------|-------------------|-----------|
| 1クラス： | 優勝～3位 JAFメダル、楯、副賞 | 4～6位 楯、副賞 |
| 2クラス： | 優勝～3位 JAFメダル、楯、副賞 | 4～6位 楯、副賞 |
| 3クラス： | 優勝～3位 JAFメダル、楯、副賞 | 4～6位 楯、副賞 |
- 但し、各クラス参加台数の30%以内とする。その他特別賞を設定する場合がある。

17. その他

1) GPS セーフティートラッキングシステム

本競技会ではGPS機能搭載端末(iOSもしくはAndroid)とRallyStream Trackingアプリを用いたトラッキングシステムを使用する。導入ガイド(<https://www.rallystream.net/competitor/competitors-guide/>)に従って用意すること。

- ・ トラッキング用端末(スマートフォン、タブレット等)および通信環境は参加者の責任で用意すること。
- ・ レッキ中および競技中(TC0～最終TCの間)は、必ず位置情報送信をONにすること。
- ・ 正当な理由なくトラッキングが実施できない場合、出走を拒否する場合がある。

18. 細則

- 細則 1. アイテナリー — 添付資料を参照
 細則 2. レッキのスケジュール — 添付資料を参照
 細則 3. コンペティターズリレーションズオフィサー (CRO) — 添付資料を参照
 細則 4. 信号灯によるスタート手順 — 添付資料を参照
 細則 5. ゼッケンおよび広告 — 添付資料を参照
 細則 6. HQ・サービスパーク周辺レイアウト — 添付資料を参照

第2章 車両に関する基準規則 JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる

第2条 参加車両 JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる (再掲)

参加できる車両は、当該年の JAF 国内競技車両規則 第2編ラリー車両規定に定める RRN 車両、RJ 車両、RPN 車両、RF 車両、AE 車両、2002年ラリー車両規則に定められた RB 車両とする。

第3条 タイヤ JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる (再掲)

JAF 国内競技車両規則 第2編ラリー車両規定に定められたタイヤの規則に準拠すること。かつタイヤはいかなる場合においてもスリップサインが出ていないこと。RF 車両および RB 車両について使用できるタイヤの最大幅を 225mm までとする。
 <補足> RF 車両・RB 車両は、他の車両と安全規定で差異があるため、メーカー装着であっても、タイヤ幅を制限する。
 舗装路面の場合、タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有したタイヤおよびスノータイヤ(「M+S」、「M・」、「M&S」の表示があるタイヤ)の使用は認める。ただし、縦溝のみを有したタイヤの使用は認められない。

第4条 ホイール JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる

第5条 安全ベルト JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる (再掲)

安全ベルトは JAF 国内競技車両規則 第2編ラリー車両規定 第2章安全規定 第2条に合致したものとし、5点式以上を必着とする。車体側へのハーネスの取り付け方法は当該年度 JAF 国内競技車両規則 第4編細則 ラリー競技およびスピード競技における安全ベルトに関する指導要綱 4.車体側への取り付けに、準拠すること。

第6条~第9条 JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる

第10条 クラス区分 JMRC 関東地区ラリー統一規則に準じ、更に下線部を追加する

- 1 クラス： 排気量 2,500cc を超える 4 輪駆動車両。
 2 クラス： 排気量 1,500cc を超える 2 輪駆動車両。
 及び排気量 1,500cc を超え 2,500cc 以下の 4 輪駆動車両。
 3 クラス： 排気量 1,500cc 以下の 2 輪駆動車両。
 ※1,600cc 以下の RPN 車両は 3 クラスに含めるものとする。

チャレンジクラス： タイヤ規制および排気量の区分なし。

エキスパートクラス： タイヤ規制および排気量の区分なし。

※群馬ラリーシリーズを追っておらず、過去に全日本ラリー選手権で入賞経験があるドライバーはエキスパートクラスで参加すること。

※AE 車両は 3 クラスとし、AT 車両は排気量区分による。ただしチャレンジ/エキスパートクラスはこの限りではない。

第3章~8章 JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる

第9章 賞典およびシリーズ表彰 JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる

第33条 賞典

本競技会の賞典は 1 章 1 条 16 に示す。

その他は JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる

第10章 本統一規則の解釈および施行 JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる

細則1. アイテナリー

2023年JMRC関東ラリーカップ
群馬ラリーシリーズ第5戦

第69回 チームif山岳ラリー

Plan I Ver. 1.1
2023/9/10

Start (Sections 1, 2)		Sunday 8 October 2023 (Sunrise 5:46, Sunset 17:20)				
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Start (Tokai Univ. Tsumagoi TC)					08:30
	Start no refuel. Distance to next refuel	(10.19)	(47.67)	(57.86)		
1	Omae		10.89	10.89	00:27	08:57
SS1	Omae-Suzaka UP 1	5.51				09:00
2	Mt. Murakami		18.14	23.65	00:46	09:46
SS2	Sajiki UP 1	4.68				09:49
RZ	Refuel (JA Tsumagoi Hoshimata SS)		[18.64]			
1	Distance to finish	(17.00)	(111.20)	(128.20)		
3	Omae		23.63	28.31	00:57	10:46
SS3	Omae-Suzaka UP 2	5.51				10:49
4	Mt. Murakami		18.14	23.65	00:46	11:35
SS4	Sajiki UP 2	4.68				11:38
4A	Service IN		17.99	22.67	00:37	12:15
	Service A (Tokai Univ. Tsumagoi TC)	(6.81)	(70.08)	(76.89)	00:30	
4B	Service OUT - Regroup IN					12:45
4C	Regroup OUT				00:15	13:00
5	Mt. Murakami		17.35	17.35	00:34	13:34
SS5	Sajiki UP 3	4.68				13:37
6	Ishizu		33.35	38.03	00:57	14:34
SS6	Kadokai Ishizu 1	2.13				14:37
6A	Finish - Parc Fermé IN (Early check-in permitted)		19.38	21.50	00:43	15:20
Sunday totals		27.19	158.87	186.06		

TOTALS OF THE RALLY				
	SS	Liaison	Total	%
Total - 6SS	27.19	158.87	186.06	14.61%

細則2. レッキのスケジュール

10月7日(土)

SS	ステージ名	レッキ可能時間
1/3	Omae-Suzaka UP	10:30 - 13:00
2/4/5	Sajiki UP	11:30 - 14:00
6	Kadokai Ishizu	14:00 - 16:00

※各スペシャルステージを2回まで走行できる。但し、状況により1回で打ち切る場合がある。

細則3. コンペティターズリレーションズオフィサー (CRO)

山田 一成 (やまだ かずなり)

電話番号および行動スケジュールは、
コミュニケーションで示す。



細則4. 信号灯によるスタート手順

スタートシグナルシーケンス:

スタート5秒前 5個の赤い信号が点灯

スタート4秒前 4個の赤い信号が点灯

スタート3秒前 3個の赤い信号が点灯

スタート2秒前 2個の赤い信号が点灯

スタート1秒前 1個の赤い信号が点灯

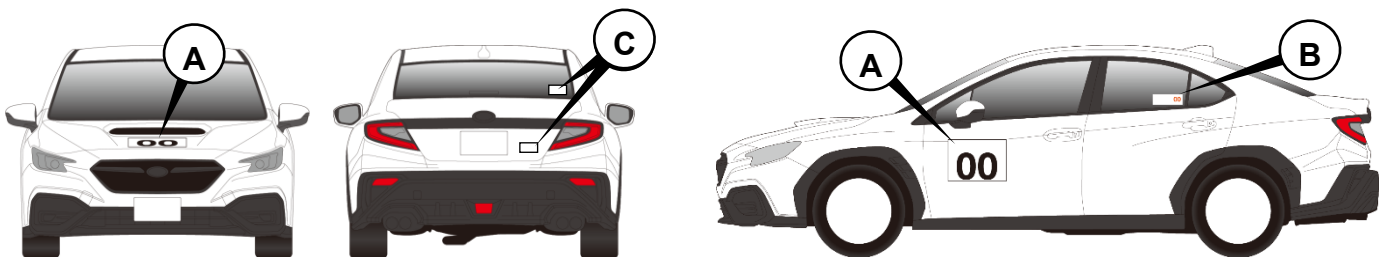
スタート時 全ての赤い信号が消え
5個の緑の信号が点灯



フライング検知: スタート時刻前にスタートラインを通過した場合、表示部が点滅する。

※このシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる大きな声で30秒-15秒-10秒-5秒-4秒-3秒-2秒-1秒の順にカウントダウンをする。

細則5. ゼッケンおよび広告



A: ゼッケン

B: JAF 公認競技会之証

C: 嬭恋村モータースポーツ推進機構

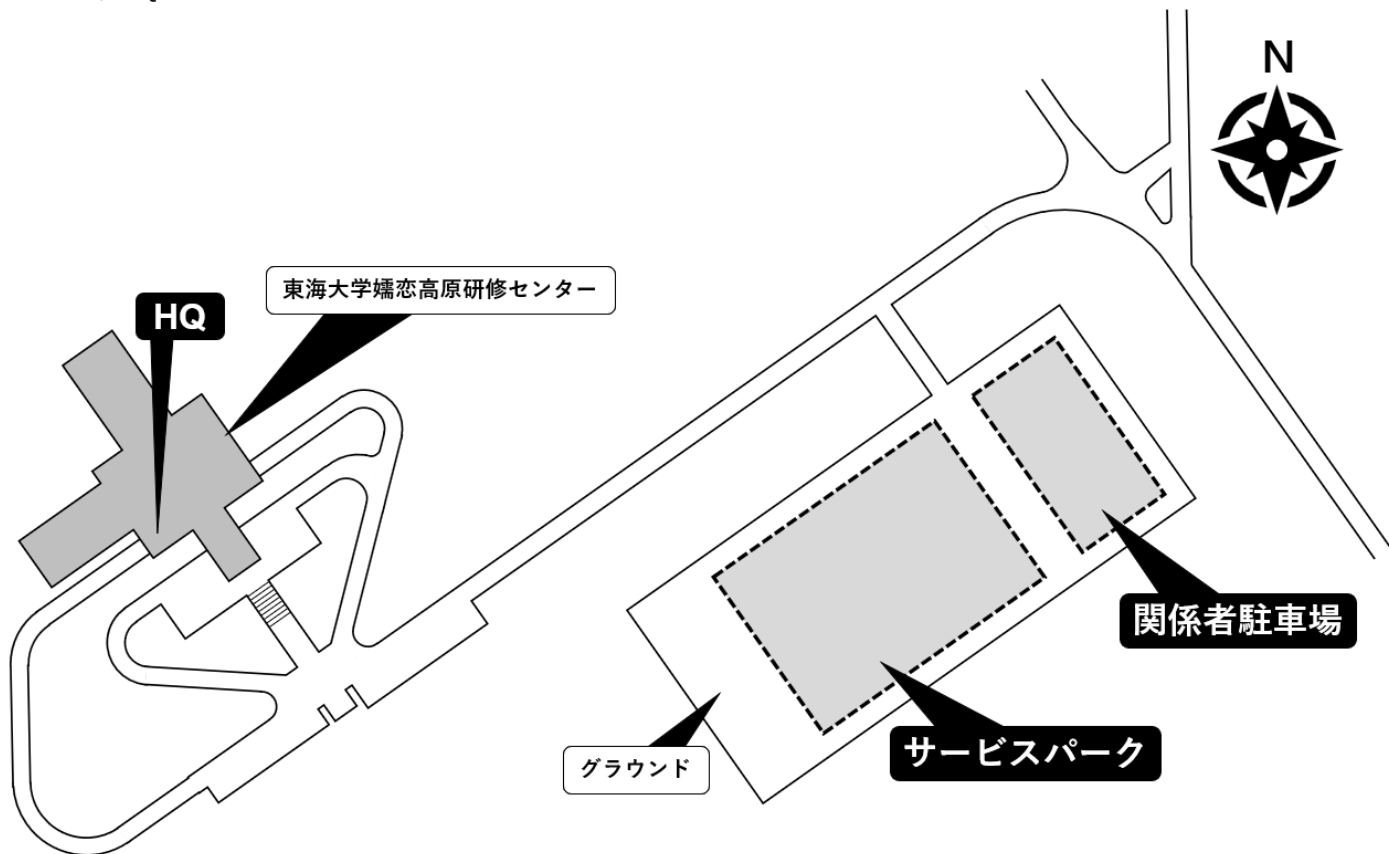
左右ドアおよびボンネット (計3枚)

左リアウィンドウ (1枚)

車両後方から確認できる場所 (1枚) ※上図は一例

※ レッキ終了後、公式車両検査までに貼り付けること。

細則 6-1. HQ・サービスパーク周辺レイアウト



細則 6-2. HQ 館内レイアウト

